REGZA

業務用ディスプレイ導入事例　一般社団法人 漁業情報サービスセンター様　設置場所 会議室

迅速且つ的確に　役立つ漁業情報を発信したい

一般社団法人 漁業情報サービスセンターでは、漁況海況に関する情報など漁業に必要な情報のサービスを提供しています。
今回、電子黒板導入の主導者として取材にご協力いただいた　システム企画部　鳴海　吉洋氏。システム企画部では、漁況・海況その他水産海洋に関する情報システムの開発および支援、AI を用いた漁場予測、海洋モデルの水産への応用等の新技術開発を行っています。各種情報の連携基盤に関する運用や他の機関との連携、様々な企画を行う中で、関係各所との打合せや社内会議が頻繁に行われているとのこと。
コロナ禍においてオンラインでの打合せが増加する中、65V 型　2K 電子黒板 TD-E654TS(B)、55V 型　4K 電子黒板　レグザキャンバス　TD-E555TS を各会議室に 1 台ずつ設置し、社内環境改善と業務効率化に成功。



企業プロフィール

JAFIC Japan Fisheries Information Service Center　一般社団法人 漁業情報サービスセンター

設立：1972 年
所在：東京都中央区豊海町 4−5 豊海振興ビル 6F
漁況海況に関する情報など漁業に必要な情報のサービスを行い、漁業資源の効率的な利用の促進および漁業経営の安定を図るとともに、漁業に関する情報化技術の振興に寄与することを目的とした事業を展開。

ホームページ https://www.jafic.or.jp/

導入商品

65V 型　2K 電子黒板　TD-E654TS(B)　×1 台

55V 型　4K 電子黒板　レグザキャンバス　TD-E555TS　×1 台

設定ポイント

- 10 名程度の会議室で見やすいモニターサイズと鮮明な映像表示
- HDMI ケーブルにてパソコンを接続することで WEB 会議での活用が可能
- 電子黒板機能内蔵で、図面や資料への書き込みが可能

導入の経緯

コロナ禍による環境の変化　WEB 会議の機会が増加

一般社団法人　漁業情報サービスセンターでは、以前から大学や他の機関などと打合せをする機会が多くありました。しかしながら、コロナ禍によりオフラインでの打合せの開催が困難になってしまい、WEB 会議に移行することとなりました。そこで社内の環境整備を行うべく、大型モニターの設置をすることにしました。

導入時の課題と要望

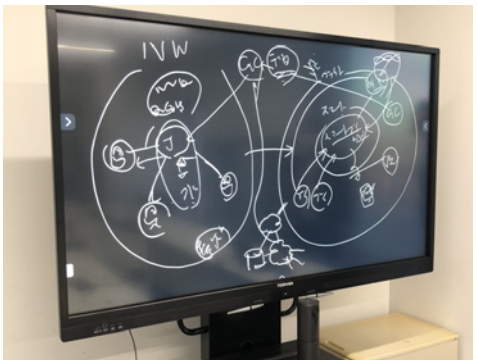
はじめは WEB 会議が投影できる大型モニターを探していた 電子黒板機能があれば社内会議でも活用できるのでは



「社外の方と WEB 会議を行う際、もともと会議室に設置していた中型モニターに映して行っていたところ、後ろの座席の参加者から『見えない』と声があがっていました。」
「ノートパソコンを持っていない社員も多く、会議の際には資料をプリントアウトして共有し、手元の資料を見ながら会議に臨んでいました。」
打合せ相手の方にオンラインでも情報が的確に伝わり、快適に参加して頂けるように、会議に参加する職員が意見しやすいように、ということで WEB 会議用のモニターを設置することにしました。
さらには、社内の会議でも活用できればということで、電子黒板機能の搭載された当商品を導入しました。

選定のポイント

コスパが良く、チューナー不要で導入しやすい 2 台目も同シリーズを



はじめに購入を検討した際は、複数メーカーの「電子黒板」や「大型モニター」を WEB にて選定されていたとのこと。
電子黒板機能を持つ大型モニターの中でも、手頃な価格であること、チューナーが不要で社内の稟議もスムーズに通ることが決め手となり、2020 年 12 月にレグザキャンバスの旧型である 65V 型　2K　電子黒板　TD-E654TS(B) を購入。
「実際に利用してみて、大画面での表示が分かりやすく助かりました。コストパフォーマンスの良さを実感し 2 台目の購入を検討しました。」（鳴海氏）

シンプルな機能で日常的に使いやすい　ペーパーレス化が実現



「会議で使用する際は、基本的にパソコンを繋いで画面を共有したり、USB に保存した資料を投影したりするので、電子黒板本体に特別なアプリケーションやブラウザ機能などは必要ありませんでした。レグザキャンバスはシンプルな機能でちょうど良かったです。」（鳴海氏）

普段は 2 つの会議室にそれぞれ 1 台ずつ設置、セットで購入したキャスター付きスタンドで必要に応じて会議室間を移動させることもあるそう。
パソコンで作成した資料をレグザキャンバスの画面に投影させながら説明したり、資料の上にメモをしたり、ホワイトボード機能で意見や図面を書いたり、各自が自由に活用していることのこと。

オプション機器を組み合わせ　WEB 会議も今では皆が快適に参加

社外の方と WEB で打ち合わせをする際には、HDMI でレグザキャンバスとパソコンを接続し、会議画面を表示して使用しています。一般社団法人　漁業情報サービスセンターでは、打合せ先の方や参加する社員がより快適に WEB 会議を行えるよう様々な工夫をしています。
「打合せ先の方と目線が合うように WEB カメラを設置したり、離れた座席の参加者も発言しやすいようにテーブルには複数のマイクを設置したりと、オプション機器を組み合わせてみました」（鳴海氏）
今後は、またオンサイトでの打合せも再開していくかと思いますが、レグザキャンバスを活用しながら意見交換や情報発信を行っていきたいとこのと。



※本文に記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。
※この記事は 2021 年 11 月 30 日公開当時に取材した内容を元に構成しています。記事内における数値データ、会社名、組織名、役職などは公開当時のものです。

REGZA
TVS REGZA 株式会社

お問い合わせは下記ホームページにて受け付けています。
https://b2b.regza.com/support/

© 2016-2021 TVS REGZA Corporation, All Rights Reserved.